

令和5年度 本巢市市民活動助成金申請一覧

単位:円

コース	番号	事業名	団体名 代表者	事業内容	事業費総額	申請予定額	交付 決定額	交付 確定額
市民活動ステップアップコース	1	相撲体験プロジェクト	本巢市相撲連盟	国技相撲を通して、健全な肉体と精神を育てる一助となることを目指し、日頃様々なスポーツに取り組む市内外の小・中・高校生を対象に相撲を通じて互いに交流できる場づくりを行う。本巢市小中学校生相撲大会(10/末 本巢総合グラウンド相撲場)を開催しました。	232,000 (140,000)	116,000 (70,000)	116,000 (70,000)	22,000
		(5回目/5回)	堀 次郎					
	2	はぐくむMARKTプロジェクト	アトリエフェリス	「はぐくむ」をテーマに食育、木育、アート、音楽等、生涯教育に関わる人々が連携して地域に貢献できる活動を目指し、イベント「マルクトフェスティバル(10月 かがやきドーム)」を開催。食育マルクト、ママプラスアルファ(各分野で活躍するママの交流会)、ママフォレスト(発達障害児を持つ親と専門機関の交流会)を毎月開催。	620,000	200,000	200,000	200,000
		(5回目/5回)	柴田典香					
	3	本巢市を活性化！アウトドアチャレンジ事業	文殊山の会	市北部地域において進む過疎化、少子化に対して、地域の自然環境を活かしたアウトドアスポーツを体験してもらうことで、観光客や移住者の増加を目指し、3月の美濃國・山城トレイルでは、文殊公園内のエイドステーションで参加者との交流を行いました。	276,100	110,000	110,000	80,000
(5回目/5回)	山本 幸雄							
4	新たな魅力発掘事業	もんじゅCHIEくらぶ	地域資源を有効活用して新たな魅力を発掘し、体験型プログラムを提供しながら、賑わい創出を図るため、樽見鉄道と連携して本巢駅にてミニSLの走行会や、外山地域の魅力創出としてハナモモを植栽、北方真桑駅での定期音楽会の実施、根尾川左岸での東海シクロクロス大会の開催誘致を行いました。	300,475	150,000	150,000	112,000	
(4回目/5回)	村瀬 幸一							
5	福祉有償運送事業	リフレもとす	障がい者、高齢者等、外出に困難を生じる人々の、外出に関する活動をサポートすることにより、地域福祉に貢献しました。(年間利用者数 80人)	228,579	39,000	39,000	34,000	
(4回目/5回)	三宅 巳千代							
市民活動フォーアップコース	1	外山地域活性化事業	外山地域街づくり委員会	外山地域にある豊かな自然を活用して、ウォーク大会など様々な行事を開催することで、地域住民と都市部住民との交流を深め更なる地域活性化を図りました。(挿し木講習会(6月)、歴史探訪ツアー(7月)、第9回ウォーク大会(10月)、高齢化対策先進地視察(3月)、とやま通信発行(2月))	649,200	139,000	139,000	114,000
		(5回目/5回)	後藤 寿太郎					
2	歴史講演会	本巢市歴史研究会	歴史を通じて地域を再認識し、まちづくりに参加するきっかけをつくりました。モレラ岐阜会議室で、次のとおり、歴史講演会を開催。「舟木精春」(4/2)、「山岸氏」(7/2)、「春日局と齋藤利三」(9/3)、「宇喜多秀家」(11/5)、「梶原景時」(1/14)	500,050	81,000	81,000	75,000	
(3回目/5回)	青木 輝泰							
市提示事業協働実施	1	小さな拠点事業 (関係人口創出事業)	(一社)よだか総合研究所	空き公共施設を活用して整備したGIDS(読み方:ギッズ)にて、デザイナーなどに滞在場所と作品制作への支援金を提供する「滞在デザイナー制度」を核にして、外部人材との交流を増やししながら、新たなビジネスやプロダクトを生み育てて、地域経済の円滑な循環を促していく。1名の滞在デザイナーを招聘、ワークショップ(7回)を開催しました。	720,000	600,000	600,000	600,000
		中原 淳						
	2	小さな拠点事業 (ねおとやまオープンヴィレッジ事業)	NEOTOYAMA	空き家をリノベーションして整備したcouch(読み方:カウチ)にて、自然環境を活かして、植育や木育など各種体験をテーマにした交流イベントを開催し、地域の魅力を内外に発信し、新たな人の流れをつくっていく。オープンヴィレッジとしてワークショップを4回実施しました。	616,469	600,000	600,000	600,000
	田淵 琢真							
	3	地域猫活動支援事業	岐阜ねこネコリバTNTA部 もとニャン隊	TNR及びTNTAを実施することで、「飼い主のいない猫」の増加、それに伴う苦情などを少しでも減らし新しい共存の形作りを目指す。 令和5年度実績 TNR頭数:40匹	300,000	300,000	300,000	300,000
後藤 三恵								
4	市民活動推進拠点 「まわる市民協働」運営事業	サポートセンター運営チーム	協働によるまちづくりを推進するために、市民と市民、市民と行政が活発に交流できる場を提供し、市民活動に関する様々な情報を収集・発信して、市民活動を促進していく拠点「まわる市民協働」を運営する。4回のワークショップ・勉強会の開催や、社会プロジェクト相談窓口の常時開設、5団体への組織化・事業化への支援を行いました。	2,800,000	2,800,000	2,800,000	2,800,000	
中原 淳								
5	まくわり普及プロジェクト	まくわりひろめ隊	飛騨美濃伝統野菜である「まくわり」を市の魅力の一つとして発信し、市の特産品としての活用を広げ、将来的には地域での産業化を目指す。まくわり絵本の寄贈、まくわりを使った商品開発、まくわりアイス作りの出前講座、まくわりのPR活動など実施し、まくわりの認知度を高めました。	360,000	360,000	360,000	360,000	
広瀬 大和								

※上記1~4については、別事業の予算で実施する。

令和6年3月31日現在